

お客様からいただいた **商品** に関する **贈り物**

お客様の声

「お客様の期待に応える商品開発」を目指して



個人商品業務部 ヘルスケア室 第三分野グループ

福屋 実希子 山本 拓磨

福利厚生制度として導入できるがん保険はないか

日本人の2人に1人が生涯においてがんに罹患すると言われる中、企業の人事担当の方から「従業員全員のために、企業が福利厚生制度として導入できるがん保険はないか」とのお声をいただきました。

調査を進める中で、多くの企業が「もっと手厚いサポートをしてあげることができれば、彼らは会社を辞めずに済んだかもしれない」「同じような悩みで辞めていく人を無くしたい」と考えていることや、「がんになっても治療をしながら仕事を続けたい」と思っている従業員の方が多くいることを知りました。そこで、私たちも企業で働く身

として、「がんの治療と仕事の両立をサポートしてくれる制度があったらいいな」という思いがとても強くなりました。

「がんと闘う方々を助けたい」という思いを形にしたい

商品を開発する中で、「企業が負担できる保険料でニーズに見合う補償ができるのか?」「がんを会社に知られたくない人もいるのでは?」など、たくさんの課題に直面しました。そのたびに、検討チーム全員で「どうすればお客様の期待に応えられるのか」を考え、1年以上かけてようやく新しい保険「がん治療と仕事の両立支援プラン」を開発することができました。

この保険が、がんの不安と闘いながら働く方々にとって、「安心して働き続けること」「キャリアビジョンを諦めないこと」の一助となることを心から願っています。

